

2025年度 TUT研究員インターンシップの募集について

豊橋技術科学大学の教員の指導の下、高等専門学校専攻科生1年生及び専攻科へ進学予定の本科5年生を対象として先端的な研究に携わる機会を提供します。受入テーマ等の詳細は、本学高専連携地方創生機構HPに掲載しています。

<https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/senkoka-internship.html>



1 受入対象

高専指導教員と本学教員との密接な連携の中で推薦された以下のいずれかの者

- ・高等専門学校の専攻科1年生
- ・高等専門学校の専攻科へ進学予定の本科5年生

2 受入期間

募集開始1ヶ月後から**2026年2月末**までの間に、1～2週間程度で随時受入（受入教員と相談して決定）。

2週間より長い期間についても相談に応じます。

3 実習場所

豊橋技術科学大学の各研究室等

4 実習参加要件（1.～4.すべてを満たす必要があります）

1. 意欲的に実習に取り組む姿勢があること
2. 本学規則を厳守できること
3. 指導責任者の指示に従うこと
4. 本学への大学院進学を検討しているもの

5 受入テーマ

大学HP「2025年度TUT研究員インターンシップテーマ等一覧」をご参照ください。

<https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/senkoka-internship.html>

6 申込方法

申込前に受入希望教員へ直接相談し、受入期間についての内諾を得た上で、以下の書類を受入希望日の1ヶ月前17:00までに、各高専担当窓口から本学へ提出してください。

（1）「申込書」

様式は以下のURLからダウンロードして、必要事項を入力してください。

<https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/senkoka-internship.html>

ファイル名は「高専名氏名（例：〇〇高専〇〇〇〇）」としてください。

※申込書の書式は変更せずに作成してください。

（2）【本科5年生のみ】専攻科へ進学予定であることを証明する書類（合格通知の写し等）

申請時にまだ入試に合格していない場合、（2）は入試合格後の提出でも結構です。その場合は（1）のみを先に提出し（2）の提出可能な時期をお知らせください。また、遅くとも（2）は受入希望日の2週間前（2週間前が土日祝日の場合はその前の平日）までに提出してください。

7 受入の可否について

申込から1週間以内を目途に、各高専事務担当者へ「受入可否」および支援内容を通知する予定です。

8 支援経費

高専所在地の最寄り駅から豊橋駅までの交通費については、本学の予算及び規定に基づき支給します。宿泊せず、実家等から通う場合は、高専最寄り駅からの交通費と比較し、安価な額により支給します。また、本学が指定するホテルを利用する場合は、宿泊費は大学が負担します。

※ただし、支援経費は申込の先着順に支給し、予算に達し次第打ち切ります。

9 アンケート回答について

TUT研究員インターンシップの今後の充実を図るため、実習終了後にWebアンケートを実施します。実習生全員にお答えいただくものとなっておりますので、ご協力ください。

回答方法は、実習初日に本学から配布する資料に記載されています。

10 必要経費

以下の経費は実習生の自己負担となります。

1. 宿泊費（本学の指定するホテルを利用しない場合または支援経費の支給対象外※となった場合）
2. 豊橋駅から大学までのバス料金
3. 食事代
4. 保険料等
5. 最寄り駅から豊橋駅までの交通費（支援経費の支給対象外※となった場合）

11 その他

- (1) 実習初日の集合時間は受入教員と直接調整してください。
- (2) 災害傷害保険及び賠償責任保険に加入していることが、受入れの条件となります。
- (3) 移動手段は、公共交通機関を利用してください。自動車、バイク、自転車の使用は認められません。実習開始後に使用が判明した場合は、実習を中止していただきます。
- (4) 来校初日に事前連絡なく所定の場所に集合しない場合は、実習辞退とみなします。
- (5) 感染症の流行や災害等により、今後内容の変更や中止を判断する場合があります。

12 申込及び問い合わせ先

豊橋技術科学大学総務課高専連携・国際企画係（高専連携地方創生機構事務担当）
〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
E-mail: intern@kousen.tut.ac.jp / TEL: 0532-81-5175